宇都宮市議会議員

山崎まさこ漫

笑顔あふれる宇都宮へ



ごあいさつ

皆様からご指導を賜り、市政発展に向けて日々邁進できますこと 心より感謝申し上げます。議会及び地域での活動を報告させて いただきます。引き続きご助言の程よろしくお願いいたします。

山崎まさこ

街

व

き

市議会報告

平成31(令和元)年 文教消防水道常任委員会

令和2年 総務常任委員会(委員長)

令和3年 次世代技術を生かした調査特別委員会(委員長)

宇都宮市総合計画調査特別委員会(第一分科会会長)

宇都宮市監査委員

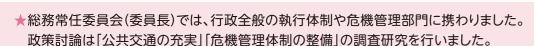
宇都宮市議会自民党副幹事長

令和4年 総務常任委員会(委員長)

宇都宮市総合計画市民懇談会(地域共生社会創出分科会副会長)

宇都宮市議会自民党議員会副総務会長





★次世代技術を生かした調査特別委員会(委員長)では、教育・福祉・医療など様々な分野でのICTを活用した 政策を調査研究し、報告書を議長と市長に提出しました。

「新型コロナウィルス感染症に関する要望書」 を佐藤市長に提出

医療体制及び医療従事者への支援、事業者支援、高齢 者・保育施設への支援、学校での教育機会の確保、コロ ナ風評被害や差別防止対策など、新型コロナウィルス感 染症に関する施策を自民党会派として要望しました。



小林会長(左)・佐藤市長(中央)と

鬼怒川橋梁(LRT専用)視察

新しい鬼怒川橋梁は、東京湾のレインボーブリッジと同 じ工法が用いられ、高さ約10~15メートル、長さは643 メートル。自然豊かな美しい景色を、LRTの車窓から眺め る日が待ち遠しいですね。(2023年8月開業予定)





地域とともに



安全安心なまちづくりに取り組みます!

地震による土砂崩れや、短時間で集中豪雨をもたらす線状降水帯 が全国各地で頻発しており、本市では、河川対策やライフライン を守るために整備を進めています。いざという時のために、家族 やご近所と緊急時の行動を話し合い、地域の防災対策に取り 組みましょう。





宇都宮の歴史・文化を継承していきます!

鶴田羽黒山麓には、童謡作家野口雨情が家族とともに暮らした旧居が 残されており、地域では雨情文化が伝承されてきました。この度、みや 遺産の認定を受け、リーフレット作成やガイドボランティア養成など、今 までの活動に広がりを見せています。宇都宮市の伝統文化・芸術などを 「地域の宝」として守り育て、後世に継承してまいりましょう。

とは?

宇都宮市では、市民や地域に愛され、継承されてきた歴史文化資源を、 「宇都宮市民遺産(みや遺産)」として認定し、活動を支援しています。



学校を応援するボランティアの輪を広げます!



明保小歴史ボランティア



読み聞かせボランティア「クレヨンの会」

[旧小門町吉兵流五段囃子]



創立150年を迎えます

子どもから高齢者まで、 誰もが移動しやすい交通ネットワークを進めます!

LRT・路線バス・タクシー の連携、生活の交通手段 として地域内交通の充 実、自転車ロードの整備 に取り組みます。

LRT 車両基地見学



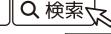


レンタサイクルの

環境にやさしい グリーンスローモビリティの 推進に努めます。

TEL. 028-611-3050 FAX 028-611-3051

山崎まさこ



令和4年度12月議会一般質問(抜粋)

AEDの効果的な設置について

AED(自動体外式除細動器)は、電気ショックを与えて心臓を正常な状態に戻すこと のできる医療機器だが、市有施設などの多くは建物内に保管され、休日や時間外 には使用できない。市民の救命率を高めるため、コンビニエンスストアへの設置を 推進してはどうか。



24時間営業から利便性があり、緊急時において活用が期待さ れることから「宇都宮市AEDステーション」への登録に協力い ただけるよう、他の民間施設とあわせて設置促進に努める。



不登校対策と夜間中学について

全国的に不登校の児童生徒が増加している現実に心が痛む思いである。宇都宮市 の令和3年度の不登校数は1126人。(小学生324人、中学生802人)学校に復帰 できない児童生徒へのオンライン授業など学習できる仕組みの構築は?



一人一台端末を活用して、家庭への授業配信や学習課題のや り取りを行っている。今後は全ての不登校児童生徒が安心して 自分のペースで学習できるよう学びの機会の保証に向けた新 たな取り組みの構築を検討したい。



政府においては2016年の「教育機会確保法」の成立以来、夜間中学を都道府県・指定 都市に少なくとも1つ設置に向けて取り組んでいる。学校に戻る機会を失ってしまっ た不登校の子どもたちが学ぶ場として、公立夜間中学の設置を検討してはどうか。



県が設置している「夜間中学に関する連絡会議」において、広 域的な観点により検討を行っている。県や市町と連携しなが ら、公立夜間中学の設置のありかたについて検討していく。





木造住宅の耐震化促進と防災ベッドについて



地震が頻発化している昨今、老朽化した木造住宅の耐震化が重要だが、耐震診断 や改修費用の経済負担から理解が得られない状況がみられる。防災ベッドや耐震 シェルターも「木造住宅の耐震化補助制度」の対象であり、安全確保の手段として 周知が必要である。



都市整備部長

耐震診断に係る費用や手続きの負担を軽減する方策を検討して おり、令和4年度から防災ベッドなどの補助制度を創設した。木 造住宅の耐震化を促進し、災害に強いまちづくりを推進する。



観光資源を生かした誘客促進について



本市では、日本遺産に認定された大谷石や清原工業団地を生かした産業ツーリズ ム、新鮮な農産物を生かしたグリーンツーリズムに取り組んでいる。今後はLRTをは じめとした地域の観光資源をさらに生かし、移住定住に繋がるような誘客促進が重 要である。



市長

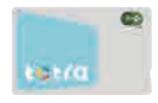
観光振興の指針となる「(仮称)第3次宇都宮市観光振興プラン|を 令和5年を目途にまとめている。「本市特有の観光資源の更なる発 掘と磨き上げ強化!「本市の魅力を活かしたインバウンドの更なる 推進|「広域連携の強化|などを位置づける予定である。今後とも 観光事業者や関係団体等と連携し、「観光交流 未来都市」の実現 に取り組んでいく。



皆様の声を議会へ

■ 高齢者外出支援交通ICカード「トトラ」 5,000円から10,000円へ。 自民党からの要望が実現しました。





■ 児童相談所を宇都宮市にも設置を!

児童相談所は県が管轄し、県北、県央、県南の3カ所にありますが、児童虐待が増加の一途をたどる現在、 宇都宮市への設置は地域からも声が上がっています。

市議会自民党議員会では、長年にわたり調査研究を重ね、本市への設 置を要望してきましたが、12月議会において、佐藤市長が「専門的知 識を持つ人材の確保や財源確保の見通しが立ったことにより、児童相 談所の開設に向けて具体的に検討したい」と述べられ、訴えてきた成 果が見えてきたところです。

引き続き、児童相談所の早期開設を要望し、全ての子どもたちが安心 して暮らせる社会を目指してまいります。

児童相談所を開設した自治体へ視察(静岡市・奈良市)



■ 子どもは地域の宝。子育てしやすい環境を!

山崎まさこが議会に届けた皆様の声が、 政策として実現してきました!

- 病児保育の充実
- 産後うつ対策
- 子ども医療費の充実
- テレワーク導入など働く環境 保育施設のICT活用
- 子育てアプリの充実
- 育児休暇の推進
- 学童保育の充実

共働き子育てしやすい街ランキングにおいて、 宇都宮市は2018年1位・2021年は2位に選ばれています。 これからも子どもを育む環境を整えていきましょう。

